



佐藤さんのサファリはカップルと呼ばれるサイズ。テントは約130 x 210cmの居住スペースを確保する。テント内高も100cm弱あり座って寛ぐことができる(写真上)。旅先で軽食をとったり休憩するときはインパネ装着のDIYテーブルでゆったり!(写真下)



リアゲート収納&スライドテーブル



キャンプのときはラパンのリアゲートが寛ぎスペースに(P22写真参照)。テーブルを引き出せば調理だってラクラク!



↑収納ラックは100円ショップで調達。100円ショップの駐車場で組み立てながら、足りないものを追加したとのこと



←テーブルは引き出し用のスライドレールを使って出し入れできるようにしている。テーブル前が収納庫なので必要なもの出し入れも簡単

佐藤さんスタイル
ドライブ中に気持ちのいい場所があれば、テールゲートを開けてのんびりタイムにラパンと一緒の旅できる

佐藤さんがルーフテントの存在を知ったのは、とあるキャンピンググカーショーでのことだった。当時、購入を検討していた軽キャンパーがあり、そのクルマが見たくてショーを訪れたのだった。狙っていた軽キャンパーも悪くはなかった。しかし、ルーフテントの存在を知った佐藤さんご夫婦。テント内は外観から想像するよりもずっと広く、2人で寝るには十分なスペース。そしてなによりも、ルーフテントなら大好きなラパンにこれからも乗り続けられる。

ルーフテントだったらラパンと一緒の旅できる

佐藤さんが愛用するルーフテントは、イタリアのオートホーム社がリリースする、マジヨリーナシリーズの「サファリ」。50年以上の伝統をもつ、オートホームブランドのベストセラーモデルだ。同シリーズにはルーフが片開き展開するテントもあるが、佐藤さんのサファリはルーフが水平展開するため、広く開放的な居住空間をもっているのが特徴だ。

佐藤さんも「安い買い物ではないので迷いましたが、外から見るより圧倒的に広いテントの居住スペースが気に入りました」という。



ラパンでちょっとランチタイム!



簡単ラックテーブル
キュートなラパンのインテリアにマッチしたラックテーブル。ホワイトのラックを選んだカラーコーディネートもセンス抜群!



天板角度も自在調節
テーブルは樹脂チェーンで装着。S字フックをかけるチェーンの位置を変えることで角度調整もOK。S字フックの黄色がアクセント



フック金具で装着
テーブル本体はインパネ上面に装着されたU字型金具に引っかけて固定。U字型金具はインパネにビス止めされている



アイデア装着!
運転席側のテーブルもS字フックとチェーンでハンドルに装着される。さらに洗濯バサミで安定感をアップ。お手軽な洗濯バサミが佐藤さんアイデアです!

エスピットのクッカー

コンパクト収納で火力はガスと同じ

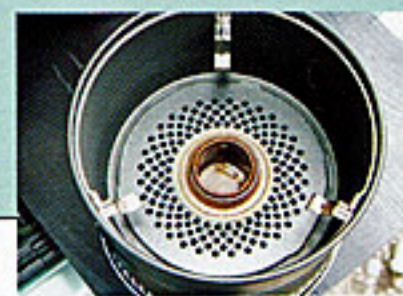
カセットボンベ派が最近が多いけど、佐藤さんご夫婦はもっぱらアルコール燃料を愛用。アルコールはちょっと頼りない印象があるが、火力はガスと変わらないとのこと。そしてクリーン燃焼なので、換気と扱いに注意すれば、テント内でも使えるという。



エスピットのクッカーセット。アルミ素材にテフロン加工が施され、やかんや鍋などをコンパクト収納。デザインもお洒落



専用燃料もあるが薬局で購入すれば500cc入りで価格は300円ぐらい。燃料は1給油で30分ぐらいは燃やせるそう



こちらはエスピットのソロ用クッカー。お茶を沸かしたり、カップラーメン用に使い分けている。購入価格は5,000円ほど